

あとがき

本号は、巻頭言からはじまり、最終講義3編、総説2編、ミニレビュー2編、原著1編、症例報告1編、学会参加記1編、プラザ1編、臨床懇話会2編、研究報告会1編と非常に多彩な読み応えのある誌面となりました。

本学の同窓でもある片山先生の巻頭言では、「尾道の高齢者医療モデル」をお作りになった先生の、今後我が国が迎える超高齢化社会にむけた貴重な意見が述べられています。松本哲夫教授の最終講義は、ご自身の泌尿器医のご経験を振り返り、将来の大学の展望についても述べられ、代田常道先生の最終講義は、検診予防医学センターに献身的に携わってこられた経験からの予防学に対するビジョンが語られています。荒井貞夫教授は、ご専門の有機化学のお話と先生が本学に初めて導入された、「課題研究」、「医学入門」のプログラムなどについての想いを述べられています。御退任が惜しまれる中、本学の教育、診療、研究にご尽力な

された、3名の教授に対して、心より感謝と敬意の気持ちを表したいと思います。

本東京医科大学雑誌も、4月より宮澤編集長にかわり、新しくスタートしています。水口先生のご提案によりはじまったミニレビューなど誌面にも新しい試みがなされています。さて、科学雑誌の quality をあげるためには何が必要でしょうか？これが、国際誌であれば、impact factor をあげること、すなわち質の高い論文を集めることです。一方本誌のような性格の雑誌は、多くの原著論文を投稿して頂き、また質の高い査読をすることも大変重要と考えられます。医学雑誌は、多くの研究者のためのものでありますが、それを支えるのも研究者自身です。本医学雑誌をさらに発展させるため、皆様のお力添えをお願いしたいと思います。

(黒田雅彦 記)

当該雑誌に掲載された論文の著作権は本医学会に帰属する。
また本書の無断複写（コピー）は著作権法上の例外を除き禁じられている。



この印刷物はグリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮商品です。
インキは環境にやさしい植物油インキを使用しています。

平成 26 年 7 月 25 日 印刷
平成 26 年 7 月 30 日 発行
東京医科大学雑誌 第 72 卷 第 3 号
発行者 鈴木 衛
発行所 東京医科大学医学会
(東京医科大学内)
〒160-8402
東京都新宿区新宿 6-1-1
TEL 03 (3351) 6141 (代)
FAX 03 (3351) 8181
e-mail address
igakukai@tokyo-med.ac.jp
印刷所 笹氣出版印刷株式会社
〒984-0011
仙台市若林区六丁の目西町 8-45
TEL 022 (288) 5555